

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 愛知教育大学附属名古屋中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒461-0047
愛知県名古屋市東区大幸南一丁目126番地

E-mail : 無し

Website : http://www.nj.aichi-edu.ac.jp/

児童生徒数：男子 236名 女子 271名 合計 507名
児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

テーマ

「持続可能な社会づくりの担い手を育むフィールドワーク（課題追究活動）」

1 ねらい

現代的な課題，身の回りの生活にかかわる課題を追究することを通して，

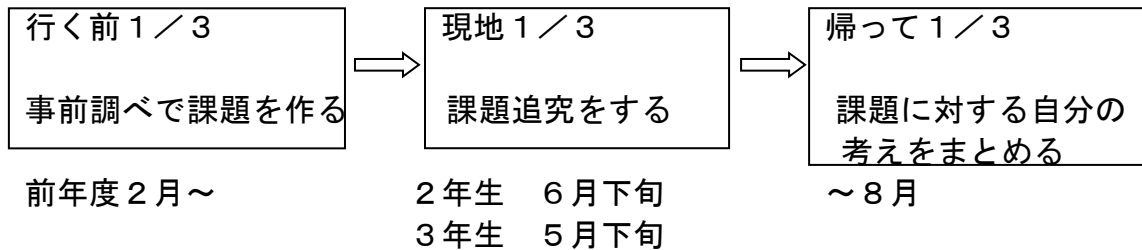
- ①各教科や領域で学んだことを総合的に生かす
- ②課題追究の成果を自らの生活に生かす
- ③生涯にわたって学び続ける態度を育む

2 課題追究のテーマ

宿泊地域の「環境・自然・歴史・文化・産業・平和など」

3 フィールドワーク（課題追究活動）の概要

学習の流れ



4 フィールドワークの実際

(1) 2 年生－小豆島の生活

- 1 日目・・・「小豆島を知る」島内見学（バス利用）
- 2 日目・・・「小豆島を調べる」フィールドワーク（バス・フェリー・徒歩）
個人の課題に基づいて，訪問先での資料収集，聞き取り調査を中心とした現地調査を行う。
訪問先（役場，オリーブ農家，醤油工場，観光協会など約 50カ所）
- 3 日目・・・「小豆島を味わう」学級別分散行動（バス利用）

(2) 2 年生の課題追究の実際の例

生徒が報告書に記載した内容から「①切り口②追究課題③現地調査④まとめ」の視点を抜粋して紹介する。

生徒 A

- ①自然
- ②小豆島の自然を残す工夫
- ③寒霞溪→銚子溪
- ④「ゴミはゴミ箱」というルールを守る。これは我々ができることである。
訪問先の方は「関心をもつことが大切」と言っていた。私は何事にも興味をもち，自分たちでできることを考えて行動にうつしたい。

(3) 3 年生－広島的生活

- 1 日目・・・「平和学習」
被爆体験講話，平和公園資料館見学，折り鶴を捧げる会，
合唱（原爆ドームの対岸親水テラスにて）
- 2 日目・・・フィールドワーク（電車，タクシー，バス，フェリー，徒歩）

個人の課題に基づいて、訪問先での資料収集、聞き取り調査を中心とした現地調査を行う。

訪問先（広島城、海自第1術学校、お好み村組合、宮島水族館など
約90カ所）

3日目・・・コース別分散行動（バス利用）

（4）3年生の課題追究の実際の例

3年生では、2年生時の課題追究に「④現地調査課題、⑤仮説、⑥仮説の検証」の3点を視点として追加する。（生徒Bは、まとめを⑦と表記する）

生徒B

①自然

②生物を守っていくためには、どうしたらよいか。

③水産振興センター→宮島水族館

④広島の豊かな生物たちをどのように守っているのか。

⑤自主的にルールを設け、自然と産業の共存をはかっている。

⑥仮説はあったが、その他にも知識の普及活動や種の保存活動をしていた。

⑦私たちが生物を守っていくためにできることは、汚水やゴミをそのまま山や海に捨てない。自然環境についてよく知り、環境について意識することであるとわかった。

（5）1年生－車山の生活

1年生はフィールドワークを実施していないが、「車山の生活」を2・3年生の課題追究活動に向けてのきっかけとして位置づけている。体験活動を行い、疑問に思っただけ調べたことや、話を聞いたり直接体験したりして学んだことを作文としてまとめる。

1日目・・・飯ごう炊さん キャンプファイヤー

2日目・・・体験活動（「乗馬&レザークラフト」など8コースから選択する）

3日目・・・ハイキング

フィールドワークの全体計画

	4月	5月	6月	7月	8月	2月	3月
第1学年		体験コースについての事前学習 体験コース決定	・体験学習 ・礼状書き 〈宿泊行事〉 車山の生活	まとめの冊子原稿作成	・まとめの冊子完成 ・体験場所へ発送	・FW*についてオリエンテーション ・小豆島について知る	小豆島についての事前学習
第2学年	・切り口の希望調 ・課題の明確化 訪問先の検討	追究課題の設定 質問票の作成 訪問先決定	・課題追究 ・礼状書き ・行動計画書の作成 ・マナー学習 〈宿泊行事〉 小豆島の生活	まとめの冊子原稿作成	・まとめの冊子完成 ・訪問場所へ発送	・FW*についてオリエンテーション ・切り口の希望調査	・広島についての事前学習 ・課題の明確化 ・訪問先の検討
第3学年	・追究課題の設定 ・訪問先決定 ・仮説の設定 ・質問票の作成 ・行動計画書の作成	・平和学習 ・折鶴作成	・課題追究 ・礼状書き 〈宿泊行事〉 広島的生活	成果発表会 ・成果発表会の準備 ・まとめの冊子原稿作成	・まとめの冊子完成 ・訪問場所へ発送		

※ FW：フィールドワーク

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()